

頑張れ店長

いまどきの恋愛、結婚

「草食男子」とか「結婚できない男」とか、最近の若い男性は女性との付き合いに消極的で、結婚に縁遠いといわれています。男女間のいろいろなことは若いうちに経験しておきたいと思うのですが、本当のところはどうなのでしょう。若者の本音に接することが多い店長さんに当世若者事情を聞きました。

どなられて結婚決意

歩もうとするのかもしれませんが。

「男性スタッフから、付き合いあってる娘がいるけど、結婚しようかどうか迷っていると相談を受けました。話を聞くと、それほど多くの女性と付き合い合ったわけではないので、その娘が本当に自分にふさわしいかわからないというので、『バカ者、結婚は勢いであるものだ。迷いながら結婚しても、どうせ後悔するに決まってるから、さっさと別れてしまえ』と怒鳴ってしまいました。それからしばらくして、『店長に一喝されて結婚に踏み切ることができました』と言ってきました」(中部・B店長)

両親の姿が影響

「目をかけている部下が、まったく女つ気がないので、女性を紹介しましたが、2、3回会っただけで途切れてしまいました。相性が悪かったのかと思って話を聞くと、『仲の悪い両親を見てると、女性と付き合う気がしないんです』と言います。両親の不仲が、『草食男子』の背景にあるのかもしれないと思います」(関東・A店長)

子どもは親が自分の未来の姿と思いながら育つもの。その親が幸せでなかったら、親とは違う道を

男性の社員やアルバイトには、職場恋愛は自由だが、付き合いのは1人だけにしろ、相手から結婚を求められたら逃げるな、と申し渡しています。また女性スタッフには、職場

の男性と付き合いが不誠実な対応をされたら、私が何とかするから相談してくれと言っています。幸い、この2年で3件の職場結婚が成立しました」(中部・C店長)

C店長が若い頃に配属された店では、男女関係がルーズで、それが仕事に影響したことがあったため、C店長の店では職場恋愛をルール化したそうです。

「何人かの女性と付き合い合っているのに、自分は独身主義だから結婚しないと言っていた男性スタッフがいきました。それが『できちゃった婚』で昨年結婚しました。そんな男なので、妻子を大事にできるのか心配していました。が、生まれたばかりの赤ちゃんの写真を見せて『どうだ、可愛いだろう』と自慢して回り、

店長からの投書

部下を見ていて思うのですが、人は「いずれ店長や営業部長に」という上昇志向タイプと、「目の前のことに一生懸命」タイプ、それに「とりあえず仕事をこなす」タイプの3つがあるようです。会社としては、社員全員に上昇志向を持たせて、仕事に励んでもらおうと思っていますが、現場を預かる店長としては、上昇志向タイプばかりだと気が抜けないし、職場の雰囲気もギスギスしてしまうと思っています。3つのタイプが程よく混在しているからこそ、職場は和気あいあいになるし、うまく回っていくのだと思います。そういう私はどういうタイプかということ、上昇志向と「目の前のことに一生懸命」とが半分ずつ混じっているのではないかと考えています。(関東・店長)

部下に3タイプ 上昇志向だけでは 職場はギスギス

苦労つきまとう離婚

すっかり子煩悩な父親に成りきっています」(関東・D店長)

「離婚した男性スタッフがいます。すっかり落ち込んでいましたが、彼の両親の意向もあって子どもの養育権で争うことになり、それが裁判で認められなかったため、さらに消耗してしまいました。慰めようもないほどです」

たが、酒を飲み誘って『授業料を払ったのだから、今度は間違いない女性と出会って、幸福な家庭をつくれるだろう』と励ましました」（中国・E店長）

励ましの言葉は、半分本音だったとE店長は補足します。

「まだ30代半ばなのに、2回結婚して2回離婚したスタッフがあります。本人はメゲる様子もなく、新しい女性と付き合っています。男からみると羨ましい限りですが、女性を喜ばせるためには、気も金も使い、何かと苦労が多いのだと言えます。確かに職場でも他のスタッフに人一倍気を遣うし、仕事ができる奴なので、女性との付き合いでも気を抜けないのだと思うと、それが性分なのでしょう。気の毒な気がします」（関東・F店長）

相手に対する気遣いと、こまめさが女性にモテるコツのようですが、そのエネルギーが結婚したとたん別の女性に向くと結婚と離婚を繰り返すのかもしれない。

両親を職場に呼んで

「部下から、結婚を約束した女性がいるけれど、女性の親から堅実な仕事に転職したら許すと言われ迷っていると相談を受けました。彼は学卒で幹部候補生として入社

したので、会社として簡単に手放すわけにはいきません。そこで、女性の両親を私が説得するから、職場に来てもらうように言いました。彼の一生がかかっているから、スタッフは総力をあげて協力するよう業務命令を出しました。

皆で彼をもちあげる

女性の両親が店に来ると、スタッフは愛想よく迎え、彼に対しては、ことさら『主任、主任』と役職名で呼びます。私も彼には幹部候補生としていかに期待しているかを説明し、実は自分もパチンコ店勤務ということで妻の両親に結婚を反対された経緯があつたけれど、今では笑い話になったことを付け加えました。それが功を奏したのか、女性の両親も結婚を認めたとそうで、近々結婚式を挙げるそうです」（関東・G店長）

実はG店長自身が結婚を反対されたことはなく、勢いで出た方便だそうです。

恋愛や結婚はプライベートなことですが、その成り行きが仕事に影響するのも事実です。人を育て、本人の能力を引き出す店長さんとしては、人生の先輩としてアドバイスできることがいろいろあります。